

2025年

12月

瀬戸蔵ミュージアム

Setogura Museum

催物案内



瀬戸のやきもののづくりの総合ミュージアム。
やきもののまち瀬戸を体感できます。
(入口は瀬戸蔵の2階です)

企画展示室

国際芸術祭「あいち 2025」連携企画プログラム 瀬戸蔵ミュージアム企画展

「瀬戸焼 受け継がれる千年の技と美」

瀬戸市は千年余のやきものの歴史と伝統を有する日本を代表する産地であり、いつの時代も日本のやきものの界をリードしてきました。豊富で多様な陶磁器原料が産出する自然の恵みを背景として、時代ごとの需要に応じ、飲食器から鉢や甕、行燈皿といった生活道具、各種衛生陶器、タイル、電磁器、ノベルティまで、多種多様なやきものが生み出されてきました。

本展は国際芸術祭「あいち 2025」の連携企画プログラムとして、国内外からの来訪者に対し、瀬戸市が所蔵する平安時代から現代までの選りすぐりの作品を展示し、受け継がれてきた陶都千年の技と美を紹介します。



麦図皿
藤井達吉
昭和時代(20世紀前期)
瀬戸市美術館蔵

2026年1月18日(日)まで

中央通りギャラリー 「土の詩～愛陶工陶芸部会展～」

愛知県陶磁器工業協同組合陶芸部会加盟の会員8名による作品展です。伝統的な技法の作品や、作家の個性が活かされた作品など「現在の瀬戸のやきもの」があふれる展示です。

12月6日(土)から2026年3月8日(日)まで

開館時間：9：00～17：00（入館は16：30まで）
入館料：一般：520円、65歳以上・高校生・大学生：310円、
中学生以下・妊婦・障害者手帳をお持ちの方：無料
年間パスポート：一般1,570円、65歳以上・高大生940円

12月22日(月)、12月28日(日)～1月4日(日)は休館日です

お問い合わせ 瀬戸蔵ミュージアム 電話 0561-97-1190

